

大阪市立美術館インターンシップ制度 募集要項

1 趣旨

大阪市立美術館では、将来学芸員をはじめ美術館に関わる仕事に就くことを希望している方を対象に、人材の育成と当館の活動をより広く理解していただくことを目的として、インターン（研修生）を募集します。

2 研修内容

平常展、特別展を中心に学芸業務全般に関して、当館学芸員と共に携わっていただきます。
※研修内容の詳細については別紙をご参照ください。

3 受入対象

大学院在学中もしくは修了者で、美術史や美術・文化に関連する分野を専攻する者、または同程度の能力・経験を有する者。

4 受入人数

若干名

5 研修場所 / 期間

大阪市立美術館ほか 2014年6月下旬～2015年3月31日 [9ヶ月程度]

6 研修日 / 時間

原則として、1～2週に1日程度

※ 研修日については、相談に応じます。

※ なお担当する業務の進捗状況により、連続する場合があります。

9:30 ～ 17:00 [昼休み1時間程度]

7 受入条件

- (1) インターンの報酬は無償とします。
- (2) 交通費/食費は支給しません。
- (3) 傷害保険に加入していただきます(費用は美術館で負担します)。
- (4) 当館とインターンとの間で誓約書を交わしていただきます。

8 応募方法等

- (1)応募書類 ◇ エントリーシート
 ◇ 小論文 課題「大阪市立美術館インターンシップで学びたいこと」1200字程度
- (2)応募締切 2014年5月19日(月)必着
- (3)書類の提出 封筒に「インターンシップ制度応募書類在中」と朱書し、下記宛先に送付してください。

大阪市立美術館

〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82

- (4)選考と通知 応募書類と面接により選考します。
- | | |
|-----------------|------|
| 一次審査[書類選考] 結果通知 | 5月下旬 |
| 二次審査[面接] | 6月上旬 |
| 最終結果 通知 | 6月上旬 |

- 9 修了証 規定時間[150時間以上]、研修を修了した方に対し、修了証を交付します。

※ 応募書類は返却しません。

※ 応募書類は選考に関わる手続き以外には使用せず、選考後は当館が責任をもって廃棄します。

◆お問い合わせ

大阪市立美術館 TEL 06-6771-4874

学芸担当 知念 理

研修内容の詳細と担当学芸員(予定)

A 工芸 (担当 守屋雅史)

大阪市立美術館が収蔵している陶磁器などの工芸作品、および煎茶関係の刊本類を素材に。基本的な工芸作品の取り扱いと調査方法・整理の仕方、およびそうした工芸作品を用いて楽しまれた「煎茶」に関する江戸～明治期の刊本類の取り扱いと調査方法・整理の仕方などのインターン研修を実施します。

B 近世～近代美術工芸 (担当 土井久美子)

江戸から明治までの収蔵工芸品の整理、データベース化、テーマ展示の企画、特別展の企画などのうち、興味のある内容について、美術館の日常業務のなかで実践的に学ぶ。パソコンの基礎的知識があり、画像入力、データベース作業ができることが望ましい。

◆ここに記された研修内容はあくまで予定であり、実際には内容が異なる場合もあります。

基本的には、担当学芸員と採用されたインターンの方との相談により研修内容を決めていく予定です。